

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年8月12日

上場会社名 株式会社音通 上場取引所 大
 コード番号 7647 URL http://www.ontsu.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡村 邦彦
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 仲川 進 (TEL) 06 (6368) 9100
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有・無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有・無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,573	△6.4	100	30.5	55	24.0	23	△62.9
23年3月期第1四半期	4,886	△7.1	76	△14.1	44	△17.7	63	609.5

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 32百万円 (△57.0%) 23年3月期第1四半期 76百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	0.13	ー
23年3月期第1四半期	0.34	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	12,091	3,341	26.6
23年3月期	11,690	3,348	27.6

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 3,215百万円 23年3月期 3,226百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	ー	0.23	ー	0.23	0.46
24年3月期	ー				
24年3月期(予想)		0.23		0.23	0.46

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有・無

3. 平成24年3月期の連結業績予想（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	9,303	△4.3	127	△6.7	55	7.2	29	△77.6	0.15	
通期	18,803	△2.8	322	0.1	183	14.2	101	△39.5	0.54	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有・無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 4「サマリー情報（その他）」に関する情報をご覧ください。）

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有・無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 社 (社名) 、除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有・無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更、修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 有・無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有・無
 ④ 修正再表示 : 有・無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	185,876,645株	23年3月期	185,876,645株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	780,603株	23年3月期	778,203株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	185,097,822株	23年3月期1Q	185,104,442株

(※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示)

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

(※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用.....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
(4) 追加情報.....	4
3. 四半期連結財務諸表.....	5
(1) 四半期連結貸借対照表.....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災からの復興が進みつつあるものの、原子力発電所の事故を発端として原子力エネルギー政策の見直しが進むなか、電力供給不足の懸念が全国に広がりつつあることや、復興財源の十分な確保や政策決定が遅々として進まないことなど、先行きに大きな不安定要素を抱えている状況であります。

当社グループにおきましては、食料品・生活雑貨小売事業部門及びカラオケ関係事業部門を中核として、引続き経営基盤の強化に努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間における売上高は4,573百万円（前年同四半期比6.4%減）、営業利益は100百万円（前年同四半期比30.5%増）、経常利益は55百万円（前年同四半期比24.0%増）、四半期純利益は23百万円（前年同四半期比62.9%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①食料品・生活雑貨小売事業

当事業部門は、総合100円ショップ「FLET'S」及び「百圓領事館」ならびに食品スーパー「Fマート」を運営しております。

当第1四半期連結累計期間における新規出店店舗は、フレッツJR大久保店（兵庫県明石市）及びフレッツ岡場店（神戸市北区）の2店舗であり、当第1四半期連結累計期間末日現在、「FLET'S」を直営店舗48店舗、FC店舗4店舗、「百圓領事館」を直営店舗31店舗、FC店舗2店舗、「Fマート」を直営店舗5店舗の合計90店舗を運営しております。

当連結会計年度においては20店舗の出店を計画しており、引き続き、フレッツ布施店（大阪府東大阪市、7月19日）、フレッツ西中島店（大阪市淀川区、8月22日）ならびにフレッツ高槻城北店（大阪府高槻市、8月22日）のオープンを予定しております。

店舗運営面におきましては、食品部門の粗利益の改善、当セグメント全体の売上高に占める雑貨商品売上比率の拡大ならびに経費の削減などに引続き取り組んだ結果、売上高は3,617百万円（前年同四半期比9.3%減）、セグメント利益は75百万円（前年同四半期比79.4%増）となり、セグメント利益は前年同四半期比で大幅な増加となりました。

②カラオケ関係事業

当事業部門は、業務用カラオケ機器及び周辺機器の賃貸、卸売事業を中核事業とし、業務用ゲーム機器賃貸等事業も含んでおります。

カラオケ事業におきましては、昨年7月に株式会社ソビックを連結子会社とし、株式会社ビデオエイターとともに、営業協力体制の強化や営業エリアの整理などを通して関東地区の営業力強化を進めてまいりました。

また、業務用ゲーム機器賃貸等事業におきましては、景気低迷の影響などから業務用アミューズメント市場の縮小傾向が続く中、不採算ロケーションの見直しや経費削減を進めております。

この結果、売上高は743百万円（前年同四半期比8.3%増）、セグメント利益は39百万円（前年同四半期比12.3%減）となりました。

③スポーツ事業

当事業部門は、スポーツクラブ「JOYFIT」を3店舗、ホットヨガスタジオ「LAVA」を1店舗運営しております。

スタジオプログラムの質の向上と、自社スタッフの教育によるサービスレベルの向上に引き続き取り組んでおり、既存会員の定着率は高水準を保っておりますが、売上高は112百万円（前年同四半期比1.9%減）、セグメント利益は0百万円（前年同四半期比76.3%減）となりました。

④ I P 事業

当事業部門は、店舗及び住宅の賃貸ならびにコインパーキングの運営をしております。

当第1四半期連結累計期間におけるコインパーキングの新規設置は、長居西（大阪市住吉区）10車室、深江北（大阪市東成区）12車室、中穂積（大阪府茨木市）9車室及び古市駅前（大阪府羽曳野市）22車室の4ヶ所53車室であり、当第1四半期連結累計期間末日現在26ヶ所287車室を運営しております。

店舗及び住宅の賃貸物件におきましては、当第1四半期連結累計期間における新規物件の設定はありません。

この結果、売上高は224百万円（前年同四半期比4.1%増）、セグメント利益は4百万円（前年同四半期比35.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産総額は12,091百万円（前連結会計年度比401百万円の増加）となりました。

流動資産は3,798百万円（前連結会計年度比482百万円の増加）となりましたが、これは、主として現金及び預金が418百万円、商品及び製品が66百万円が増加したことなどによります。

また、固定資産は8,198百万円（前連結会計年度比93百万円の減少）となりましたが、これは、主としてのれんが47百万円減少したことによります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債総額は8,750百万円（前連結会計年度比408百万円の増加）となりました。

流動負債は4,334百万円（前連結会計年度比34百万円の増加）となりましたが、これは、主として支払手形及び買掛金が152百万円、1年内償還予定の社債が170百万円増加したものの、短期借入金が162百万円、1年内返済予定の長期借入金が150百万円減少したことなどによります。

また、固定負債は4,416百万円（前連結会計年度比374百万円の増加）となりましたが、これは、主として社債が383百万円増加したことによります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は3,341百万円（前連結会計年度比7百万円の減少）となりました。

(自己資本比率)

当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は26.6%（前連結会計年度比1.0ポイント減）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期（累計）及び通期における連結業績予想は、平成23年5月13日に公表しました「平成23年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載した数値から修正しておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日）を適用しております。

- (4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

(役員退職慰労引当金の計上)

従来、当社は役員退職慰労金の支給実績がなく、合理的な見積りが困難であったため、役員退職慰労引当金を計上しておりませんでした。内規の整備に伴い合理的な見積りが可能となったため、当第1四半期連結会計期間より、役員退職慰労引当金として内規に基づく期末要支給額を計上しております。

この結果、営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益が5,515千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,158,914	1,577,744
受取手形及び売掛金	486,252	473,584
商品及び製品	1,417,245	1,483,382
前払費用	195,119	210,060
繰延税金資産	5,573	3,621
その他	57,602	55,130
貸倒引当金	△4,669	△4,971
流動資産合計	3,316,037	3,798,552
固定資産		
有形固定資産		
賃貸資産（純額）	1,452,435	1,486,754
建物及び構築物（純額）	1,839,792	1,801,633
土地	881,217	881,217
その他（純額）	265,206	268,891
有形固定資産合計	4,438,651	4,438,496
無形固定資産		
のれん	602,916	555,103
その他	15,407	15,290
無形固定資産合計	618,324	570,393
投資その他の資産		
投資有価証券	203,513	199,015
建設協力金	819,931	801,208
差入保証金	1,531,725	1,497,657
繰延税金資産	398,899	369,016
その他	302,999	345,206
貸倒引当金	△22,387	△22,387
投資その他の資産合計	3,234,682	3,189,717
固定資産合計	8,291,658	8,198,607
繰延資産	82,969	94,536
資産合計	11,690,665	12,091,696

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,545,327	1,697,416
短期借入金	231,815	69,669
1年内返済予定の長期借入金	1,223,480	1,072,774
1年内償還予定の社債	810,800	980,800
未払法人税等	16,600	20,905
その他	471,901	492,676
流動負債合計	4,299,926	4,334,241
固定負債		
社債	1,906,400	2,289,700
長期借入金	1,520,539	1,486,156
退職給付引当金	55,143	57,806
役員退職慰労引当金	—	5,515
資産除去債務	62,559	62,336
その他	497,117	514,654
固定負債合計	4,041,761	4,416,167
負債合計	8,341,687	8,750,408
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,456,678	1,456,678
資本剰余金	1,498,985	1,498,985
利益剰余金	310,204	291,020
自己株式	△37,549	△37,592
株主資本合計	3,228,319	3,209,092
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,915	6,903
その他の包括利益累計額合計	△1,915	6,903
新株予約権	22,696	24,633
少数株主持分	99,878	100,658
純資産合計	3,348,978	3,341,287
負債純資産合計	11,690,665	12,091,696

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	4,886,914	4,573,116
売上原価	3,519,031	3,189,658
売上総利益	1,367,882	1,383,458
販売費及び一般管理費	1,291,231	1,283,414
営業利益	76,651	100,044
営業外収益		
受取利息	6,847	5,835
その他	6,052	2,943
営業外収益合計	12,900	8,779
営業外費用		
支払利息	26,721	20,559
持分法による投資損失	293	9
支払保証料	507	11,355
その他	17,504	21,681
営業外費用合計	45,026	53,604
経常利益	44,525	55,218
特別利益		
投資有価証券売却益	—	292
その他	—	360
特別利益合計	—	652
特別損失		
店舗閉鎖損失	418	344
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	14,263	—
特別損失合計	14,682	344
税金等調整前四半期純利益	29,843	55,526
法人税、住民税及び事業税	7,351	5,645
過年度法人税等	△22,198	—
法人税等調整額	△26,876	25,712
法人税等合計	△41,723	31,358
少数株主損益調整前四半期純利益	71,566	24,168
少数株主利益	8,533	780
四半期純利益	63,033	23,388

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	71,566	24,168
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	5,075	8,818
その他の包括利益合計	5,075	8,818
四半期包括利益	76,641	32,987
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	68,108	32,206
少数株主に係る四半期包括利益	8,533	780

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。